

2018年 第12回 THN旗少年野球交流大会要項 ver1.0

- 主催 特定非営利活動法人 尾張J Pスポーツ
- 後援 株式会社TSK 株式会社東プラスチックエンジニアリング 株式会社中モールド
1. 目的 NPOとして新しい市民社会の実現に寄与することを理念とし、共同責任者としての企業や行政との新しいパートナーシップの確立をめざし、新春少年野球大会を開催します。
2. 参加資格 小学4、5、6年生の男女でスポーツ障害保険加入者に限る。
選手登録は1チーム20名以内とし、ベンチ入りは同数まで。
3. 開会式 行いません。
4. 会期 **9月16日(日)～12月2日(日)**
5. 参加費 会員4,000円(振込) オープン参加6,000円(振込)
6. 試合 試合時間は1時間30分7回戦とする。3回以降10点、5回以降7点差コールド、試合時間後同点の場合特別ルール(7項)に基づき1回表裏のみ試合実施し、勝敗が決しない場合は最終出場メンバーによる抽選とする。(時間内に7回終了時も即特別ルール) (抽選方法はO×記入紙方式とする)
全試合途中降雨(落雷含)の為続行不可能となった場合、4回終了をもって試合成立とする。
グラウンド使用に関し制約がある場合整列時に両チーム監督・選手の前で主審から説明する。
決勝戦は7回戦としコールドゲームはなし(雨天時コールド除く)。同点の場合は特別ルールで勝敗が決するまで実施する(全試合、日没時の判断は審判が行い再試合とする)
日没が早いので最終試合開始時間は14:00とする。
7. ルール 全日本軟式野球連盟公認規則に準ずる。
■投手一人の投球制限は1試合7イニングまでとする(途中交代時も1イニング投球となる)
(特別ルール)
(1)最終回出場メンバーにて行う(メンバーチェンジはなし・守備位置の変更は可能)
(2)無死満塁からスタート(前回最終打者が1塁)
(3)怪我等による選手交代は審判の判断により認める。
8. 審判 尾張JP方式3審制で行う。(ベンチ一塁側主審+塁審はチーム双方1名ずつ)
9. 表彰 優勝チーム 表彰状 優勝旗
準優勝チーム 表彰状
10. その他 ①審判員は、審判としてふさわしい服装で臨むこと。(ワッペン着用厳守)
②使用球は**ケンコーボールC号**とし、各チーム試合ごとに2個提出。
③出場チームは試合開始30分前に試合が出来る状態で集合すること。
④代表者・スコアラー以外はユニフォーム着用。(ベンチ入り5名)
⑤シートノックは各チーム5分以内とする、但し試合運営上シートノックなしで試合を開始する
場合がある。
⑥ベンチは組み合わせの若番を一塁側とする。
⑦各グラウンドルールは**試合前両チーム、審判員の三者協議で必ず確認し、他は審判員の指示に従う。**
⑧試合中の言動、審判の判定、ファウルボールの処理、応援などは少年野球らしく節度ある態度で
お願いします。
⑨**試合前投球練習時もキャッチャーは、必ずマスクを着用すること。**
⑩グラウンド設営は、両チーム協力して準備し、遊具、サッカーゴール等ラインを引き危険回避する。
⑪試合終了後のグラウンド整備は両チーム協力して行う。
⑫試合運営上、日程その他については各チーム協力し合って行う。
⑬**試合結果は勝者がHPから、又は担当ブロック長へ報告し、次の日程を調整する。**
⑭各チーム、グラウンド整備及びベンチ内清掃に留意すること。
⑮選手の競技中疾病及び障害については、各チームの責任において応急処置等行う。
⑯試合中ベンチ内での携帯電話、グラウンド内でのたばこ一切禁止。即退場していただきます。